

2019年2月20日

三菱ガス化学株式会社

「光学材料事業部」の新設について

三菱ガス化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:倉井 敏磨、以下「当社」)は、複数の事業部にまたがっていた光学材料製品を集約し、光の制御というソリューションに立脚した事業展開を進めるべく、2019年4月1日付で当社機能化学品カンパニー内に「光学材料事業部」を新設しますので、お知らせいたします。

当社は、スマートフォン等のカメラレンズに使用される特殊ポリカーボネート樹脂「ユピゼータ」や、世界最高レベルの屈折率を有するプラスチックレンズ材料をはじめとする多くの光学材料製品を展開しております。近年、情報デバイスにおける高性能カメラの搭載、車載カメラのセンシング用途への拡大など、光学関連市場は広がりを見せており、今後も更なる伸長が期待される中、当社は光学材料事業を成長分野と位置付け、強化していく方針です。

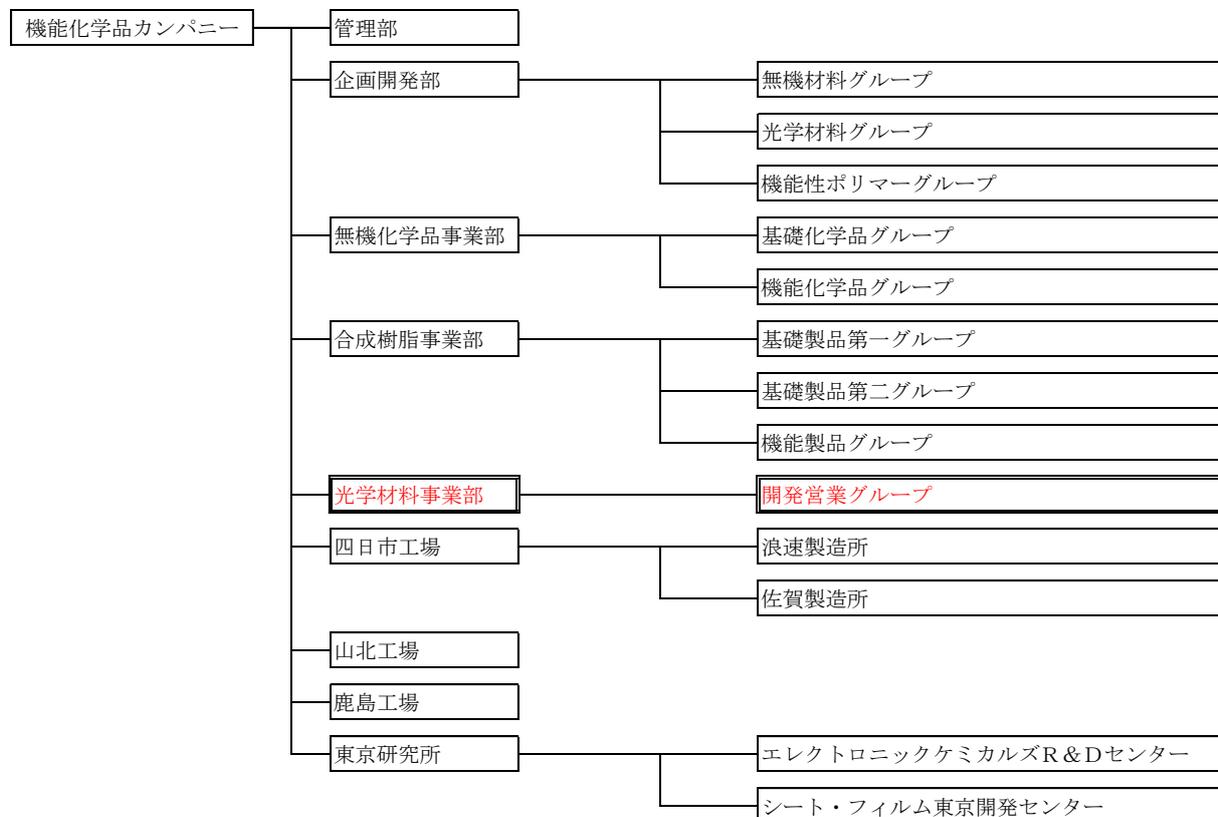
かかる状況の下、当社は多くの事業部にまたがっていた光学関係の事業を取りまとめ、開発・生産管理・販売を一体化することで顧客提案力や開発力を強化することを目的とした「光学材料事業部」を新設することといたしました。これにより、お客様のニーズに合致した最適なソリューションとなる材料のご提案、柔軟な研究開発を実現してまいります。

MGC グループは、「社会と分かち合える価値の創造」に向け、光学分野におけるソリューションの提供を通じ、今後より一層、社会から必要とされる価値ある製品・技術を創出してまいります。

【光学材料事業部に移管する製品群】

- 1) 特殊ポリカーボネート樹脂「ユピゼータ」(合成樹脂事業部)
- 2) プラスチックレンズモノマー(無機化学品事業部)
- 3) アクリル系樹脂「Optimas」(有機化学品事業部)
- 4) アダマンタン誘導体(機能化学品カンパニー企画開発部)
- 5) 光学用硬化性樹脂組成物「ルミプラス」(機能化学品カンパニー企画開発部)

【機能化学品カンパニー組織図(2019年4月1日以降)】



以上